

### 比べてみました “大きな町内会×小さな自治会”



事項	野辺町内会 (会長: 松下昌則)	寺岡自治会 (会長: 沖倉 優)
会員数、組数 会費等	◇会員数1,344世帯 (加入率48%) ◇15地区 215組 (役員7名、運営委員15名) ◇町内会費 250円/月 年間3,000円	◇会員数18世帯 (加入率100%) ◇3組 ◇自治会費 500円/月 年間6,000円
回覧の取り扱い	◇役員が仕分 → 運営委員 → 組長 → 全戸	◇会長 → 組長 → 全戸 ◇至急 → 会長が全戸配布又は電話連絡
良い点 苦勞すること	◇会員数が多いことは、行政の監視役といった点等で影響力が強く、良い点と捉えている ◆会員が多いゆえに、イベント行事等の準備、まとめに労力と人手が掛り運営委員や組長への負担が大きい	◇会員一人ひとりの名前が分かるなど、まとめることが容易 ◆役員選出が大変(1人が2~3の役職をもたなければならないことがある) ◆予算が少ないので、やりくりが大変 ◆人海戦術ができない。チーム参加が困難 ◆人手がないので、会長が一人でやらなければならないことが相当ある
主な事業 イベント	◇交通安全講習会、防災訓練、盆踊り大会 運動会、敬老会等 ◇毎月20日を防犯パトロールの日とし、巡回、危険個所の洗い出し、ゴミの清掃を実施	◇コミュニティ事業交付金を活用した「大杉」の根の保護や空き家の整備、伐採等を実施
会長コメント	◇現在、懸念していることは、輪番で回ってくる運営委員や組長の負担が大きいことを理由として退会する世帯があるということ。特に高齢世帯で退会するケースが多い ◇役員が二年で交代するため、継続的に進めるべき防災対策のあり方等が準備段階のまま進まず対策等が具体化しない。独立性をもった組織づくりが必要と考えているが、人材の確保が大きな問題である。	◇小さいながらも安心・安全で住みよい自治会づくりを目標としておりますので、町内会・自治会連合会の皆様のご指導をよろしくお願いたします。とりわけ、近隣の自治会の皆様には、これからも一層のご指導・ご協力をお願いいたします。

※平成29年4月1日現在

### 編集後記

問い合わせ先 あきる野市総務部地域防災課地域振興係 042・558・1394

#### “見て、読んでいただく”

今回は「あきる野三大まつり」をテーマにしました。

多摩郡筆頭の二宮神社、正一位岩走神社、阿伎留神社だけでなく、各町内会・自治会にも地域に鎮座した神社・祭が沢山あると思います。

9月は祭り月と言っても過言ではありません。「地域の安心・安全祈願」「豊作祈願」を近所の人をお誘いして見学してはいかがでしょうか。

祭りに参加することで、地域に対する理解を深め、郷土愛を育むことも大切でしょう。

会報部会 宮田 信夫

#### 会報部会

- 木下 優
- 山崎 勇
- 杉本 秀志
- 高水 攻
- 佐藤 富治
- 宮田 信夫
- 栗原 伸泰



あきる野市 町内会・自治会連合会会報 第31号

# 町内会・自治会

発行/平成29年8月31日 あきる野市町内会・自治会連合会会報 第31号 発行者/中村 勇 編集/あきる野市町内会・自治会連合会会報部会

## 二宮神社秋季例大祭 (9月8・9日)



### 二宮神社秋季例大祭 (9月8日・9日)

二宮神社の例大祭には古くから、神饌の中に「牛の舌の形をした餅」「子持ちの里芋」「葉根付生姜」の三点を加えることになっています。

二宮周辺で採れた生姜を例大祭にお供えしたことから、いつの間にか「二宮神社の生姜を食べると風邪をひかない」「一年間無病息災、厄除けになる」と言われるようになったそうです。

やがて祭りの境内に生姜売りの店が建ち並び厄除け生姜を求めて近郷近在から善男善女が多く訪れるようになりました。生姜は神様からの授かり物と考えられており、二宮神社の秋祭りはいつの間にか「しょうが祭り」「しょうがまち」と呼ばれるようになりました。

さて、祭りの見どころは、何といたっても、神社階段を神輿が担手により担ぎ上げる場面は勇壮であり、誰もが参加したくなります。

※二宮神社秋季例大祭お祭りガイド他より

会報部会 杉本秀志

### 花・泉のように



近年、防災、安全安心、見守り、高齢者問題など、共助組織としての町内会・自治会の役割が益々重要となっています。しかしながら、最近における地域コミュニティは、社会構造の変化に伴い、地域住民相互のつながりが希薄になる傾向にあります。咲き誇る一輪の「花」は、人々へのこよなき慰めとなります。また、砂漠に見いだす清らかな「泉」は、喜びと憩いになります。我々は、常に時代を意識し、時代を先取りした運営を心がけ、安全・安心の街づくりのため活動してまいります。

連合会長 中村 勇

さて、昨今、地震の多発また、線状降水帯がもたらす豪雨などが各地で発生し、多くの被害が出ています。思うたびにたいへん心が痛みます。

どのような世の中になっても、私たち町内会・自治会を担う者として、あわてず、うろたえず、淡々として町内会・自治会への奉仕を心がけ、その姿が会員の皆さんにとって大きな励ましとなり、憩いとなると確信しています。

今後とも、皆様方のご指導ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

# 正一位岩走神社例大祭 (9月16日・17日)



創立は不詳であるが社伝によると、遠く平安の末期に信濃国(長野県)伊那郡の住人12名が当地に来て、一村を開き、信濃国の総鎮守である戸隠神社奥宮の御祭神である手力男命(たちからのおのみこと)を勧請し、数年を経て稚日女尊(わかひるめのみこと)と棚機姫命(たなばたひめのみこと)を祀っています。寛政6(1794)年に正一位の神階を許され、以後正一位岩走神社と称しています。

渡御は昼に神社を出発し、神社神輿が白丁に烏帽子姿の34人に担がれて伊奈全域5kmを巡行します。午後3時から交通規制が始まる五日市街道の伊奈通りは多くの見物客で溢れ、夕間の境内への宮入りは最高潮となり、最大の見どころになります。前日の宵宮も、各町内の囃子と神輿で伊奈の通りは賑わっています。

※あきる野市観光情報他より

「町内会・自治会に加入しましょう」の声かけを

## 花壇コンクール ご覧下さい (7月18日審査)



審査結果	(公園・広場部門)	(道路部門)
最優秀花壇	油平自治会	二宮町内会(東側)
優秀花壇	富士見台自治会	留原自治会
優良花壇	小中野自治会	上代継町内会
奨励賞	雨間町内会	二宮町内会(西側)
	平沢町内会	小宮町内会

## 国土交通大臣賞受賞 上代継町内会

東京都建設局道路管理部長名で通知がありました。上代継町内会が都道の歩道で行う緑化活動に対して、国土交通大臣賞を受賞しました。表彰式は平成29年9月12日 東京都庁 都民ホール

## あきる野夏まつり 連合会のブースを設けました



今年度は、あきる野夏まつりにブースを設け、町内会・自治会の紹介・加入促進活動、会員相互の絆を深める情報交換の基地として活用しました。

# 阿伎留神社例大祭 (9月28日・29日・30日)



阿伎留神社の創立起源は、平安時代初期の(西暦884年前後)の、今から約1100年前とされています。江戸中期までは、28日、29日の二日間に神事が行われ、神輿が町に出ることはありませんでしたが、今から約300年前の1715年に徳川家康没後百年を記念する祭りとして、現在の下町に御神輿渡御では大変珍しい「御仮屋」を設けることにより、神輿の巡行が始まりました。

また、明治21年以降に五日市宿の市の日であった

9月30日が加わり、現在の三日間祭礼に改められました。現在の神輿は三代目になり、屋根の形が六角であることから、六角神輿として親しまれています。また、中神輿も子供神輿も六角神輿です。三日間「わっしょい」「わっしょい」と威勢のいい掛け声が響き、五町内神輿の渡御が行われ、感動を与えています。特に、30日の宮入りは、五町内氏子が一堂に会し、勇壮で華麗な渡御に心地よく酔いしれています。

※阿伎留神社パンフレット他参考

## 資源回収

調査してみました

資源回収の総登録団体数 119 団体  
このうち町内会・自治会で 53 団体  
資源回収活動は、ごみの処理費の削減、ポイ捨て等のモラルの向上、作業を通じての絆の構築など、多くの効果が期待されています。  
今回の調査は、平成28年度回収量の多い団体を取り上げました。



会名	世帯数	回数	金額	使い道
西ヶ谷戸(町)	213世帯	6回	40万円	子供会補助金、会の積立金
原小宮(町)	255世帯	10回	50万円	神輿修繕費の積立金
秋川ハイツ(自)	117世帯	12回	55万円	会の活動費
屋城(自)	120世帯	12回	40万円	会の活動費
富士見台(自)	260世帯	10回	60万円	土地購入金、募金一括納入
小中野(自)	310世帯	6回	50万円	会の活動費
北伊奈(自)	250世帯	6回	41万円	回収経費、備品購入資金
東町(自)	152世帯	6回	41万円	会の活動費
留原(自)	300世帯	6回	40万円	会の活動費

## 行事結果・人物紹介

防災コンクールの結果(平成29年6月4日)  
第1位 多西地区C (原小宮町内会)  
第2位 戸倉地区B (戸倉西部自治会)  
第3位 増戸地区B (山田上分・網代自治会)  
多西地区B (瀬戸岡町内会)  
増戸地区C (新宿・西伊奈自治会)  
五日市地区C (下館谷自治会)  
特別賞 増戸地区A (増戸中学校ボランティア部)

新任の会長さんをご紹介します。

ホームタウン秋川自治会	戸室 正一
油平自治会	小針 幸光
小宮久保町内会	小川 金二
瀬戸岡町内会	岡野 隆博
原小宮町内会	唐澤 廣明
プリティシュタウン自治会	長谷川七恵
草花公園タウン自治会	加藤 昇